



子どもたちに夢を

保存版

「サンタさんからの手紙」の特徴

1 未来の手紙ファン、郵便局ファンをつくる機会に！

日本の子どもたちはサンタクロースが大好きです。大人もその気持ちをととても大切にしています。サンタクロースとの手紙のやりとりを体験できる本施策を通じて、

未来の手紙ファン、郵便局ファンを育成できます。

- サンタクロース中央郵便局の **公式サンタメール** 郵便局独占販売
- 世界で唯一の**往復書簡の仕組み**（2通の国際郵便が保障されています）
 - ① クリスマスに届く「サンタさんからの手紙」（国際郵便）
 - ② 同封の「サンタさんへの返信はがき」を投函（70円切手）（国際郵便）
 - ③ 「返信はがき」を出した人全員に夏に「サマーカード」が届く（国際郵便）
- 受取人の名前、28文字のオリジナルメッセージが入る
 - ⇒ “あなた”だけにあてた サンタさんからの「特別な手紙」です
- 幼児用・子ども～一般 ・英文の3種類から選べる
- 毎年変わるサンタの国の物語 ⇒ コレクションとしても、リピーターも多数
- 「サンタさんへの手紙」作品展に、入選者はご家族連れで郵便局におみえになります。

2 「はじめのかんぽ」等、金融商品の声掛けツールに！

「サンタさんからの手紙」の受取人年齢は0～7歳までが非常に多く、「はじめのかんぽ」の対象年齢と一致していることに着目し、金融商品の声掛けツールとして活用する方も！

またお子様が初めて迎える記念の <クリスマスの贈り物>として利用されている方も多く、昨年はお孫さんのいる世帯への**金融商品のDMに同梱**し、局への来客を促す等の展開例もありました。

3 英語教育へのサポートに <初めて受け取るエアメールとして！>

昨年、小学校での英語が必修になることが発表されて以来、<英文>を選択される方が増えてきました。子どもたちに「英語」にふれ、関心を持たせたいという大人の想いを反映しているようです。英語塾、学習塾の生徒獲得ツール、学習教材としても提案できます。

4 “子から親へ”手紙の贈り物 <童心にかえるひとときに>

「サンタさんからの手紙」を高齢の親へプレゼントしているケースが少なからずあります。

『高齢になってくると手紙をもらう機会が少なくなる、自分あての手紙が届くと喜ぶから』などの理由で、“子世代が離れて暮らす親へ”手紙の贈り物としてご利用されています。

『見守りサービス』 子世代への話題としても！

- ☆ 幼稚園、保育園などへの手紙書き方教室の題材、また商店街のクリスマス福引商品、デパートの集客イベント、青年会議所等の地域貢献策に活用したいというケースも出ています。